歴史書ご担当者様　**芙蓉書房出版　11月新刊　配本部数指定のお願い**

地方史・民衆史の継承

――林史学から受け継ぐ――

菊池勇夫（宮城学院女子大学教授）編著

Ａ５判上製本 264頁 定価（本体 3,800円＋税） ISBN978-4-8295-0603-5

「民の歩み」を中心に据えた地方史・民衆史に境地を開いた林英夫教授（1919～2007）の歴史学を受け継ぐ９人の研究者による論集。

林 英夫（はやしひでお）
立教大学名誉教授。定年後は東京家政大学・日本福祉大学知多半島総合研究所でも教える。地方史研究協議会会長も務めた。

編集にあたって―林史学から学ぶこと（菊池勇夫）

秋山伸一
江戸北郊における植木屋の庭空間
―伊藤伊兵衛家「武江染井翻紅軒霧島之図」の検証―
はじめに／江戸名所としての「伊兵衛庭」／「武江染井翻紅軒霧島之図」を読む／「武江染井翻紅軒霧島之図」に描かれる将軍家からの下賜植物／伊藤伊兵衛家の庭空間とその魅力～むすびにかえて～

藤井智鶴
後家と女子相続
―近世後期尾張国中島郡起村における家相続の一事例―
はじめに／「人別御改帳」にみる起村と女性名前人／喜蔵とその兄弟／喜蔵の死／天保一五年の済口証文／弘化三年の願書／文久元年喜蔵家の相続／文久四年の歎願書／おわりに

〈尾張国中島郡起村林家文書〉
天保八年林浅右衛門より貞治へ役継関係史料
翻刻・解説／藤井智鶴　校閲／髙橋紀子
林浅右衛門ゟ悴貞治へ役継一巻／（御頼込御礼留綴）／書状（六月七日船手役所筆役間瀬栄治より林貞治）／書状（六月一一日船手役所筆役間瀬栄治より林貞治）／書状（六月一二日勘定所吟味役頭取小池清右衛門より熊沢五三）／書状（六月一三日、勘定所支配勘定衆平井甚九郎より起宿林浅右衛門）／書状（六月一三日船奉行鮎川孫次郎より熊沢五三）／書状（六月一四日熊沢五三より林貞治）／書状（六月一五日船手与力伊沢吉六より貞治）／達書（起宿貞治）／脇本陣等仰付書本紙（六通一括）／【解説】

村井早苗
出羽国能代と上方との交流
―冷泉家との関係を通じて―
はじめに／能代と越前屋久右衛門（村井）家／越前屋久右衛門家の文化活動／村井順蔵の冷泉家入門／順蔵の死と冷泉家／順蔵死後の村井家／おわりに

阿部知博
宗門改貞享期論
―宗門改帳の成立過程と性格規定―
はじめに―研究課題―／支配の受容としての「宗旨請状」の作成／貞享期論―貞享四年の寺請状―／「寺替証文」から「親類書」へ―移動証明から個人証明という概念へ―／まとめ

村井文彦
村方に来た大名屋敷の馬
はじめに／彦根藩世田谷領の村々の人馬の動員／彦根藩からの馬の下げ渡し／おわりに

菊池勇夫
弘前藩青森・外ヶ浜の天明の飢饉
―飢饉過程の全体把握―
はじめに／飢饉の爪痕／政災性に口をつぐむ―弘前藩の事情説明―／食料危機の打開―青森騒動―／二度の大火と飢饉への暗転／回復過程と復興の道

鈴木　靖
近代における左官と建築彫刻
はじめに／吉田亀五郎／伊藤菊三郎／建築彫刻と左官たち／おわりに―模型のもつ意義―

安岡憲彦
近代東京の格差社会における社会事業調査
―草間八十雄の実践を具体例に―
はじめに／第一・二回細民調査の施行内容／第三回細民調査へ草間八十雄の参画／第一・二・三回細民調査の比較／結びにかえて

11月上旬　新刊搬入予定です　　**配本部数申込締切は　10月25日（金）　です**

ＦＡＸ　０３－３８１３－４６１５

	発行　芙蓉書房出版	注文数	注文者
	地方史・民衆史の継承		
	11月新刊　本体 3,800円	部	

芙蓉書房出版
〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615